

編集後記

私たち、日本大学三島高校新聞部は1年生4人、2年生7人の計11名で週1回のA4版の速報と年4回の学校新聞を発行しています。また、新聞づくりを通して地域貢献活動にも力を入れています。今回フリーペーパープロジェクトに参加して、地域活性とは特別なことではなく、地域で働く人のありふれた日常の営みであることが分かりました。地域で働く誰もが地域のことを考え、頑張っている。それを多くの人に伝えたいという思いを忘れずにこれからも活動していきます。

担当：三島市・函南町



日本大学三島高等学校新聞部

- | | | |
|------|----|--------|
| メンバー | 2年 | 上杉 萌葉 |
| | | 小川 由乃輔 |
| | | 宮澤 大斗 |
| | | 眞田 野乃花 |
| | | 岡田 澤於 |
| | | 上野 加琳 |
| | | 石田 愛奈 |
| | | 寺嶋 優陽 |
| | | 大石 優華 |
| | | 加藤 集 |
| | | 土屋 沙ら |
| | 1年 | |

葦山高校写真報道部は部員6名の少数精鋭で日々学校に、そして地域に根ざした新聞を発行しています。今回のフリーペーパープロジェクトでは改めて伊豆地域の魅力を知ることができ、とても良い経験になりました。また、取材に協力していただいた方々や、制作に携わっていた方々のおかげで、とても魅力ある記事になったと思います。ありがとうございました。今回は葦山反射炉が中心でしたが、今後も新聞で伊豆地域の魅力を発信していきたいと思えます。

静岡県立葦山高等学校写真報道部



担当：伊豆の国市

- | | | |
|------|----|------------|
| メンバー | 2年 | 石井 拓也 (部長) |
| | | 館 研人 (副部長) |
| | | 大矢 彩加 (1年) |
| | | 工藤 奏多 (1年) |
| | | 佐藤 史人 (1年) |
| | | 山崎 葵 (1年) |

伊豆総合高校の生徒会は、学校の行事の企画や地域のボランティア活動などを行っています。今回フリーペーパーの作成に参加して、今まで気づけなかった地域の良さを知ることが出来ました。取材させていただいた方々がすごい熱い想いで仕事をして伊豆にはこんなにすごい人達がいたんだと驚きました！

また制作に携わっていた方々からは、色んな知識や考え方を教えていただきました。今回の経験を今後役に立てていきたいです。

担当：伊豆市



静岡県立伊豆総合高等学校生徒会

- | | | |
|------|----|------------|
| メンバー | 2年 | 大川 健太 |
| | | 尾鷲 幸紀 (2年) |
| | | 近藤 成希 (2年) |
| | | 菅間 瑠夏 (2年) |

大人の編集後記

「街色と君」は駿豆線沿線の地域(三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市)の高校生が地域の魅力を自ら発信するものとして作成されました。高校生にとっては馴染みがあるはずの地域ですが「魅力発信する」というお題を与えられ「はたして何があるのだろうか?」という戸惑いからのスタートでした。

しかし、取材を重ね地域の大人と出会い、魅力を知り、地域を見る目が確実に変わっていききました。若者の流出が大きな課題であるこの地域においては、若い世代に「地域には魅力がない」という眼鏡を外させることがとても重要で、眼鏡を外した高校生の力で生まれたこの冊子は小さな小さな一歩ですが、きっとこの街の色を変える種になると信じています。

タイトルに籠めた想い

タイトル「街色と君」は参加高校生の提案によって決まったものです。「街色」とは沿線市町それぞれに違いがあつて色が異なることを表し、「君」とは手に取っていただいているあなたを表します。お気づきかもしれませんが、あえて各ページを統一せず、それぞれの色を表現しています。さらに未来を創る高校生の色と見ていただいているあなたの色が変わって街の魅力が創られていく。こんな想いで高校生がつけてくれました。

